

2023年6月19日

各 位

会社名 フ ラ ー 株 式 会 社
代表者名 代 表 取 締 役 社 長 山 崎 将 司
(コード番号：5583 東証グロース)
問合せ先 取締役 CFO 兼経営管理グループ長 宮毛 忠相
(TEL：04-7197-1699)

募集株式発行並びに株式売出に関する取締役会決議のお知らせ

当社は、2023年6月19日開催の当社取締役会において、当社普通株式の株式会社東京証券取引所グロース市場への上場に伴う募集株式発行並びに株式売出に関し、次のとおり決議しましたので、お知らせします。

記

1. 公募による募集株式発行の件

- | | |
|--|---|
| (1) 募集株式の種類及び数 | 当社普通株式 80,000 株 |
| (2) 募集株式の払込金額 | 未定 (2023年7月5日開催予定の取締役会で決定する。) |
| (3) 払込期日 | 2023年7月24日 (月曜日) |
| (4) 増加する資本金及び資本準備金に関する事項 | 増加する資本金の額は、2023年7月14日に決定される予定の引受価額を基礎として、会社計算規則第14条第1項に基づき算出される資本金等増加限度額の2分の1の金額とし、計算の結果1円未満の端数が生じたときは、その端数を切り上げるものとする。また、増加する資本準備金の額は、資本金等増加限度額から増加する資本金の額を減じた額とする。 |
| (5) 募集方法 | 発行価格での一般募集とし、株式会社SBI証券、野村證券株式会社、岩井コスモ証券株式会社、SMB C日興証券株式会社、岡三にいがた証券株式会社、第四北越証券株式会社、松井証券株式会社、マネックス証券株式会社及び楽天証券株式会社を引受人として、全株式を引受価額で買取引受けさせる。
引受価額は発行価格と同時に決定するものとし、引受価額が払込金額を下回る場合は、この募集株式発行を中止する。 |
| (6) 発行価格 | 未定 (募集株式の払込金額決定後、募集株式の払込金額以上の価格で仮条件を提示し、当該仮条件における需要状況等を勘案の上、2023年7月14日に決定する。) |
| (7) 申込期間 | 2023年7月18日 (火曜日) から
2023年7月21日 (金曜日) まで |
| (8) 申込株数単位 | 100株 |
| (9) 株式受渡期日 | 2023年7月25日 (火曜日) |
| (10) 引受人の対価 | 引受手数料は支払わず、これに代わるものとして、発行価格から引受価額を差し引いた額の総額を引受人の手取金とする。引受価額は発行価格と同時に決定する。 |
| (11) 払込取扱場所 | 株式会社三井住友銀行 柏支店 |
| (12) 前記各項を除くほか、この募集株式発行に関し取締役会の承認が必要な事項は、今後開催予定の取締役会において決定し、その他必要な一切の事項については、代表取締役社長に一任する。 | |
| (13) 前記各項については、金融商品取引法による届出の効力発生が条件となる。 | |

ご注意：この文書は一般に公表するための記者発表文であり、日本国内外を問わず一切の投資勧誘又はそれに類する行為を目的に作成されたものではありません。投資を行う際は、必ず当社が作成する「新株式発行並びに株式売出届出目論見書」(並びに訂正事項分)をご覧ください。投資家ご自身の判断で行うようお願いします。なお「新株式発行並びに株式売出届出目論見書」(並びに訂正事項分)は引受証券会社より入手することができます。

2. 引受人の買取引受による株式売出しの件

- | | | |
|-----------------|--|----------|
| (1) 売出株式の種類及び数 | 当社普通株式 | 215,200株 |
| (2) 売出人及び売出株式数 | 新潟県新潟市西区
渋谷 修太 | 45,800株 |
| | 東京都中央区銀座四丁目12番15号
株式会社朝日ネット | 39,000株 |
| | 東京都千代田区四番町6番東急番町ビル
株式会社デジタルホールディングス | 34,000株 |
| | 東京都渋谷区広尾一丁目1番39号
アステリア株式会社 | 27,200株 |
| | 東京都港区赤坂九丁目7番2号ミッドタウン・イースト6F
株式会社コロプラ | 27,200株 |
| | 東京都港区赤坂五丁目3番6号
TBS イノベーション・パートナーズ1号投資事業組合 | 27,000株 |
| | 東京都渋谷区桜丘町10番11号
MF-GB 投資事業有限責任組合 | 15,000株 |
| (3) 売 出 方 法 | 売出価格での一般向けの売出しとし、株式会社SBI証券を引受人として、全株式を引受価額で買取引受けさせる。 | |
| (4) 売 出 価 格 | 未定（上記1.における発行価格と同一となる。） | |
| (5) 申 込 期 間 | 上記1.における申込期間と同一である。 | |
| (6) 申 込 株 数 単 位 | 上記1.における申込株数単位と同一である。 | |
| (7) 株 式 受 渡 期 日 | 上記1.における株式受渡期日と同一である。 | |
| (8) 引 受 人 の 対 価 | 引受手数料は支払わず、これに代わるものとして一般向けの売出しにおける売出価格から引受価額を差し引いた額の総額を引受人の手取金とする。引受価額は、上記1.における募集株式の引受価額と同一とする。 | |
| (9) | その他本株式売出しに必要な一切の事項については、代表取締役社長に一任する。 | |
| (10) | 前記各項については、金融商品取引法による届出の効力発生が条件となる。また、上記1.の募集株式発行が中止となる場合、本株式売出しも中止される。 | |

3. オーバーアロットメントによる売出しの件

- | | | |
|-----------------|---------------------------------------|---|
| (1) 売出株式の種類及び数 | 当社普通株式 | 44,200株（上限） |
| (2) 売出人及び売出株式数 | 売出人 東京都港区六本木一丁目6番1号
株式会社SBI証券 | 売出株式数 当社普通株式 44,200株（上限）
（売出株式数は上限を示したものであり、需要状況により減少する、又は本売出しそのものが中止される場合がある。なお、売出株式数は、需要状況を勘案した上で、2023年7月14日（発行価格等決定日）に決定される。） |
| (3) 売 出 方 法 | 売出価格での一般向けの売出しである。 | |
| (4) 売 出 価 格 | 未定（上記1.における発行価格と同一となる。） | |
| (5) 申 込 期 間 | 上記1.における申込期間と同一である。 | |
| (6) 申 込 株 数 単 位 | 上記1.における申込株数単位と同一である。 | |
| (7) 株 式 受 渡 期 日 | 上記1.における株式受渡期日と同一である。 | |
| (8) | その他本株式売出しに必要な一切の事項については、代表取締役社長に一任する。 | |

ご注意：この文書は一般に公表するための記者発表文であり、日本国内外を問わず一切の投資勧誘又はそれに類する行為を目的に作成されたものではありません。投資を行う際は、必ず当社が作成する「新株式発行並びに株式売出届出目論見書」（並びに訂正事項分）をご覧いただいた上で、投資家ご自身の判断で行うようお願いいたします。なお「新株式発行並びに株式売出届出目論見書」（並びに訂正事項分）は引受証券会社より入手することができます。

- (9) 前記各項については、金融商品取引法による届出の効力発生が条件となる。また、上記1.において定める公募による募集株式発行が中止となる場合、本株式売出しも中止される。

【ご参考】

1. 公募による募集株式発行及び株式売出しの件

- (1) 募 集 株 式 当社普通株式 80,000 株
- (2) 売 出 株 式 数 ①引受人の買取引受による売出し
当社普通株式 215,200株
②オーバーアロットメントによる売出し (注)
当社普通株式 上限 44,200株
- (3) 需 要 の 申 告 期 間 2023年7月7日(金曜日) から
2023年7月13日(木曜日) まで
- (4) 価 格 決 定 日 2023年7月14日(金曜日)
(発行価格及び売出価格は、募集株式の払込金額以上の価格で、仮条件に基づく需要状況等を勘案した上で決定する。)
- (5) 申 込 期 間 2023年7月18日(火曜日) から
2023年7月21日(金曜日) まで
- (6) 株 式 受 渡 期 日 2023年7月25日(火曜日)

(注) オーバーアロットメントによる売出しについて

オーバーアロットメントによる売出しは、投資家の需要状況を勘案し、株式会社SBI証券が44,200株を上限に追加的に行う売出しです。したがって、オーバーアロットメントによる売出しの売出株式数は上限株式数を示したものであり、需要状況により減少する、又は全く行わない場合があります。

オーバーアロットメントによる売出しの対象となる当社普通株式は、オーバーアロットメントによる売出しのために、株式会社SBI証券が当社株主である渋谷修太(以下、「貸株人」という。)から借受ける株式です。これに関連して、株式会社SBI証券は、44,200株を上限として貸株人より追加的に当社株式を取得する権利(以下、「グリーンシュエアプション」という。)を、2023年8月15日を行使期限として貸株人より付与される予定です。

株式会社SBI証券は、上場日(2023年7月25日)から2023年8月15日までの期間(以下、「シンジケートカバー取引期間」という。)、オーバーアロットメントによる売出しを行う株式数を上限とし、貸株人から借受けている株式の返還に充当するために、株式会社東京証券取引所において当社普通株式の買付け(以下、「シンジケートカバー取引」という。)を行う場合があります。なお、株式会社SBI証券は、シンジケートカバー取引により取得した株式数については、グリーンシュエアプションを行使しない予定です。

また、シンジケートカバー取引期間内においても、株式会社SBI証券の判断で、シンジケートカバー取引を全く行わないか、又は買付けた株式数が上限株式数に達しなくともシンジケートカバー取引を終了させる場合があります。

2. 今回の増資による発行済株式総数の推移

現在の発行済株式総数	1,599,070株
公募増資による増加株式数	80,000株
公募増資後の発行済株式総数	1,679,070株

ご注意：この文書は一般に公表するための記者発表文であり、日本国内外を問わず一切の投資勧誘又はそれに類する行為を目的に作成されたものではありません。投資を行う際は、必ず当社が作成する「新株式発行並びに株式売出届出目論見書」(並びに訂正事項分)をご覧ください。投資家ご自身の判断で行うようお願いします。なお「新株式発行並びに株式売出届出目論見書」(並びに訂正事項分)は引受証券会社より入手することができます。

3. 調達資金の使途

今回の公募による募集株式発行における手取概算額 67,864 千円（注）については、全額を事業拡大のための人材確保に係る採用費に充当予定です（2024 年 6 月期：34,000 千円、2025 年 6 月期：33,864 千円）。採用費の主な内容は、人材紹介会社へ支払う紹介手数料、各種採用媒体の利用料、各種採用イベントへの参加費用などです。

上記調達資金は、具体的な充当期までは、当社銀行預金口座にて適切に管理を行う予定です。

なお、何らかの要因により調達資金を予定外の使途に充当する可能性があります。その場合は適時開示等により公表いたします。

（注）手取概算額は有価証券届出書提出時における想定発行価格（990 円）を基礎として算出した見込み額です。

4. 株主への利益配分

（1）利益配分の基本方針

当社は、配当は株主に対する利益の還元手段として重要な経営課題であると認識しており、将来の事業展開と経営体質の強化のために必要な内部留保を確保しつつ、安定した配当を継続して実施していくことを基本方針としています。

（2）内部留保資金の使途

将来の事業展開と経営体質強化等に充当する方針です。

（3）今後の株主に対する利益配分の具体的増加策

当社は現在成長過程にあり、財政基盤の強化、事業拡大のための資金の確保を優先し、内部留保に努めることが、株主に対する最大の利益還元につながると考えています。将来的には、毎事業年度の経営成績および財政状態を勘案しながら株主に対して利益還元を実施することを考えていますが、現時点において配当実施の可能性およびその実施時期等については未定です。

（4）過去 3 決算期間の配当状況

	2020 年 6 月期	2021 年 6 月期	2022 年 6 月期
1 株当たり当期純利益又は 当期純損失（△）	△66.16 円	△1.96 円	97.42 円
1 株当たり配当額 （1 株当たり中間配当額）	—	—	—
実績配当性向	—	—	—
自己資本当期純利益率	—	31.3%	53.5%
純資産配当率	—	—	—

- （注）1. 上記各数値は当社単体決算情報に基づき記載しています。
2. 1 株当たり当期純利益又は当期純損失は、期中平均株数に基づき算出しています。
3. 1 株当たり配当額（1 株当たり中間配当額）、実績配当性向及び純資産配当率については、配当を実施していないため、記載していません。
4. 当社は 2023 年 5 月 9 日付で普通株式 1 株につき 10 株の株式分割を行っています。そこで、東京証券取引所自主規制法人の引受担当者宛通知『『新規上場申請のための有価証券報告書（I の部）』の作成上の留意点について』（平成 24 年 8 月 31 日付東証上審第 133 号）に基づき、2020 年 6 月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定した場合の 1 株当たり指標を記載しています。なお、2020 年 6 月期の数値については、金融商品取引法第 193 条の 2 第 1 項の規定に基づく太陽有限責任監査法人の監査を受けていません。

ご注意：この文書は一般に公表するための記者発表文であり、日本国内外を問わず一切の投資勧誘又はそれに類する行為を目的に作成されたものではありません。投資を行う際は、必ず当社が作成する「新株式発行並びに株式売出届出目論見書」（並びに訂正事項分）をご覧ください。投資家ご自身の判断で行うようお願いいたします。なお「新株式発行並びに株式売出届出目論見書」（並びに訂正事項分）は引受証券会社より入手することができます。

5. ロックアップについて

公募による募集株式発行並びに引受人の買取引受による売出しに関連して、当社株主かつ貸株人である渋谷修太、当社株主である山崎将司、櫻井裕基、宮毛忠相、塚本幹夫、林浩之、伊津惇、伊藤弘樹、株式会社朝日ネット、株式会社スノーピーク、株式会社セガ、日本交通株式会社、株式会社瀬戸内海放送、株式会社ベクトル、さくらインターネット株式会社、インターウォーズ株式会社、木山産業株式会社、山本公哉、岩瀬大輔、古川健介および川野晃太は、主幹事証券会社に対し、元引受契約締結日から上場日（当日を含む）後 180 日目（2024 年 1 月 20 日）までの期間、主幹事証券会社の事前の書面による同意なしには、当社普通株式の売却等（ただし、引受人の買取引受による売出し、オーバーアロットメントによる売出しのために当社普通株式を貸し渡しすること及びグリーンシュエアオプションの対象となる当社普通株式を主幹事証券会社を取得すること等を除く。）を行わない旨を合意しています。

また、当社株主である B Dash Fund 4 号投資事業有限責任組合は主幹事証券会社に対し、元引受契約締結日から上場日（当日を含む）後 90 日間（2023 年 10 月 22 日）までの期間、当社普通株式の売却等（ただし、引受人の買取引受による売出し及び売却価格が発行価格の 3 倍以上であって、主幹事証券会社を通じて行う株式会社東京証券取引所で行う売却等を除く。）を行わない旨を合意しています。

また、当社株主である株式会社 CARTA VENTURES、朝日メディアラボベンチャーズ株式会社、Global Catalyst Partners Japan 投資事業有限責任組合、いばらき新産業創出ファンド投資事業有限責任組合、地方創生新潟 1 号投資事業有限責任組合、KDDI 地方創生事業育成 1 号投資事業有限責任組合、CatalyST 1 号投資事業有限責任組合、つくば地域活性化ファンド投資事業有限責任組合、りそなキャピタル 4 号投資事業組合および SI 創業応援ファンド投資事業有限責任組合は主幹事証券会社に対し、元引受契約締結日から上場日（当日を含む）後 90 日間（2023 年 10 月 22 日）までの期間、当社普通株式の売却等（ただし、引受人の買取引受による売出し及び売却価格が発行価格の 1.5 倍以上であって、主幹事証券会社を通じて行う株式会社東京証券取引所で行う売却等を除く。）を行わない旨を合意しています。

また、当社は主幹事会社に対し、元引受契約締結日から上場日（当日を含む）後 180 日目（2024 年 1 月 20 日）までの期間、主幹事会社の事前の書面による同意なしに、当社普通株式の発行、当社普通株式に転換もしくは交換される有価証券の発行又は当社普通株式を取得もしくは受領する権利を付与された有価証券の発行等（ただし、本募集、株式分割等を除く。）を行わない旨を合意しています。

ロックアップ期間終了後には上記取引が可能となりますが、当該取引が行われた場合には、当社普通株式の市場価格に影響が及ぶ可能性があります。

上記のほか、当社は、取引所の定める有価証券上場規程施行規則の規定に基づき、上場前の第三者割当等による募集株式の割当等に関し、割当を受けた者との間で継続所有等の確約を行っています。

6. 配分の基本方針

販売に当たっては、取引所の「有価証券上場規程」に定める株主数基準の充足、上場後の株式の流通性の確保等を勘案し、需要の申告を行わなかった投資家にも販売が行われることがあります。引受人は、公平かつ公正な販売に努めることとし、自社で定める配分に関する基本方針及び社内規程等に従い、販売を行う方針であります。配分に関する基本方針については各社の店頭における表示またはホームページにおける表示等をご確認下さい。

(注) 上記「4. 株主への利益配分」における今後の利益配分に係る部分は、一定の配当等を約束するものではなく、予想に基づくものです。

以上

ご注意：この文書は一般に公表するための記者発表文であり、日本国内外を問わず一切の投資勧誘又はそれに類する行為を目的に作成されたものではありません。投資を行う際は、必ず当社が作成する「新株式発行並びに株式売出届出目論見書」（並びに訂正事項分）をご覧いただいた上で、投資家ご自身の判断で行うようお願いいたします。なお「新株式発行並びに株式売出届出目論見書」（並びに訂正事項分）は引受証券会社より入手することができます。